

**長崎県PTA研究大会**

**原稿表記の手引**

**長崎県PTA連合会**

## I 原稿執筆に当たって

- (1) 「原稿」は、データ（ＵＳＢ）で提出をお願いします。但し、プリントアウト（A4）したものをお部添付してください。
- (2) 執筆に当たっては、フォントはUDデジタル教科書体、10.5 ポイントでお願いします。※A4用紙に記入してください。
- (3) 提言者1名の原稿量は4ページまでとします。写真や図表等もこの中に収めてください。

## 2 見出しの記号について

	見出しの記号	記号
大見出し	アラビア数字	1 2 3 4 5
小見出し	アラビア数字小文字を（ ）でくくる	(1) (2) ...
項目	アラビア数字小文字を○で囲む	① ② ③ ...
小項目	アイウエオ	アイウ ...
細項目	アイウエオを○で囲む	Ⓐ Ⓛ Ⓜ ...

<注> 見出し記号の次の1マスは空欄とする。（「.」ピリオドを入れない。）

## 3 用語・用字などの統一について

- (1) 文は常体（「である」体）とする。
- (2) 用語・用字は「字句の統一表」による。
- (3) 内容は、平易にし、専門用語で分かりにくいときは解説を加える。また、固有名詞などで、やむを得ず旧字体を使用する場合は、（ ）書きで読み仮名をつける。
- (4) 文章は的確、簡素にまとめ、文章の重複はさける。

## 4 図表、写真などの掲載について

- (1) 図表、写真等については原稿の枠内で貼り付ける。  
※ただし、念のために、図表・写真等のデータをUSBに保存し提出すること。

## 5 原稿の提出について

※ 原稿の提出については、次のことを確認してください。

- (1) 項目に対応する原稿に漏れはないか。
- (2) 図表等の作成方法は適切か。
- (3) 文章は簡潔で的確であるか。
- (4) 字句の統一がなされているか。

## 6 「字句の統一表」

大きな数字には「兆」「億」「万」の漢数字をつける。	1兆 6,500 億円 150万 2,500 円 (千、百は使用しない)
区切り符号は（，）	12,345 1,234,567 (年号、電話番号、番地などはつけない)
小数、分数	小数 0.123 分数 2分1
漢数字と洋数字	原則として洋数字を使う。 次のような場合は漢数字を使う。 <ul style="list-style-type: none"><li>・概数を示す語 数十日、四～六万</li><li>・次の場合も漢数字 一般に、一部分、一つ</li><li>・習慣的な語 一休み、二言目</li></ul>
単位	m kg % (記号で分かりにくいものは、片仮名で書く)
元号	「平成」「令和」〇年については、見出しをつけてまとめられた文章ごとに、最初のものだけに入れて、あとは〇年だけとする。
繰り返し	・同じ漢字が2つ重なった熟語のとき 堂々、着々、大々的、処々方々 ・二語連語で漢字が重なったとき 部分部分、〇〇会議議長、大学学長
片仮名を使う場合	・外国の地名 人名 外来語 ・常用漢字で書けない学術用語

平仮名を使う場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代名詞 われわれ、だれ、これ</li> <li>・接続詞 あるいは、かつ、すなわち、また なお、および、ただし</li> <li>・副 詞 たぶん、およそ、ぜひ、ともに</li> <li>・常用漢字で書けない学術用語 暗きよ、こう配、ふ化</li> </ul>
動植物名の書き方	原則として常用漢字に含まれている場合は漢字、含まれないものは片仮名で表記する。

	漢 字	ひ ら が な
副 詞	新たに、案外、依然として、 至って、一応、一概に、一挙に、 一斉に、今に、一体、一層、一般に、 今更に、大いに、格別、恐らく、 追って、概して、現に、重ねて、 必ずしも、極めて、今後、決して、實 に、幸いに、次第に、十分に、 徐々に、真に、随分、全然、大概、 大層、大体、大抵、突然、絶えれば、 互いに、例えれば、何とか、到底	あえて、あまりに、あらかじめ、 いかにも、いわば、おおむね、 およそ、ごく、さほど、さらに、 しばらく、せっかく、ぜひ、だいぶ、 だいぶん、たとえ、もし、ちょうど、 ともに、ちょっと、ほとんど、 めったに、もはや、ようやく、 ぜひとも
接続詞	並びに、及び	あるいは、かつ、しかし、すなわち、 なお、それゆえ、ただし、もって、 まとも、もしくは、
接尾語 接頭語	ご案内、ご調査	原則としてひらがな お菓子、○○など、□□さま、 ◇◇たち
句 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文末が「 ）」「 」」「 ”」などの符号で終わる場合は、句点をつけない。 例：「初日に勝った。調子は上々だ」と語った。</li> <li>・文末の部分注釈の（ ）を使うときは、（ ）のあとは句読点をつけない。</li> </ul>	

	<p>例：第60回長崎県PTA研究大会で提言（05年雲仙大会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体の注釈、著者名などを加える場合は、（ ）の前に句点をつける。</li> </ul> <p>例：長崎県大会参加者は、実に4千人を超えた。（大会事務局発表）</p>
読 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>句点「、」は、なるべく20字以内につけることが望ましい。</li> </ul>
中 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>中点「・」は、単語の並列の場合に用いる。例：ラジオ・テレビ</li> <li>中点「・」は、省略符号として用いる。例：第1・4分科会</li> </ul>
か ら よ り	<ul style="list-style-type: none"> <li>時、場所の起点または原因を示す。例：長崎市から諫早市、9時から</li> <li>比較を示す場合に使う。例：花より団子</li> </ul>

### 口語文に交じりやすい文語

### 話し言葉の語例

いずれも	どれも	東京において	東京で
いざこ	どこ	出方いかんで	出方次第で
主に	主な	経済に関して	経済について
堂々たる	堂々とした	すなわち	つまり、そこで
・・・にて	・・・で	とみに	にわかに
・・・のみ	・・・だけ	いかに	どんなに
・・・のごと	・・・のような	すこぶる	非常に
滅ぶ	滅びる	かかる観点より	このような観点から

※ 右側の語句を使用する。

### 漢語の言い換え

冒頭に	最初に	旧態依然たる	昔のまま
当該	その	若干名の	数人の
数次にわたり	何回も、度々	衷心より希望する	強く希望する
若干の点について	いくつかの点で		

※ 右側の語句を使用する。

## 重ね言葉・二重否定を使わない

犯罪をおかす	罪をおかす	ただ今の現状	現状
被害を被る	害をうける	毎日曜日	日曜日ごと
古来から	古来	いまだ未完成	未完成
従来から	以前から	ないことはない	ない
およそ数百円	数百円		

※ 右側の語句を使用する。

## その他の字句の統一

1 2 3名	1 2 3人	同一箇所	同一か所	充たす	満たす
※個人が特定できるとき「名」		一人一人	一人ひとり	行なう	行う
※個人が特定できないとき「人」		子ども	子供	少い	少ない
等	など	到る	至る	伴なう	伴う
充分	十分	終りに	終わりに	当って	当たって
人々	人びと	くわしいこと	詳しいこと	合せる	合わせる
前述	前記				
4ヶ所	4か所				

※ 右側の語句を使用する。

## 数字の表し方（全角・半角）

3	3	1桁の場合は、「全角」で表記する 2桁以上の場合は、「半角」で表記する
2 3	23	
4 5 6	456	
7, 8 9 0	7,890	

※右側の語句を使用する。

## アルファベットでの表し方（全角）

PTA	→	P T A	→	A E D
-----	---	-------	---	-------

※右側の語句を使用する。「全角」で表記する

## ワープロソフトで変換されやすいので注意が必要な語例

子ども	→	子供	子ども達	子供たち
※ただし、「県こども未来みらい課」など のようにひらがな標記の場合もある				
～して下さい		～してください	上手く	うまく
～して頂き	→	～していただき	～する事	～すること
言葉使い		言葉遣い	～の様な	～のような
			～出来る	～できる

※右側の語句を使用する。

※「子供」の表記についてはP. 5にも記載しているが、文科省及び日本PTA全国協議会では現在の表記は「子供」になっている。しかし、長崎県こども政策局では「こども」の表記になっており、他に「子ども」と表記する場合もあるので注意すること。

本手引は、九州ブロックPTA研究大会の原稿表記の手引を資料として、長崎県PTA連合会事務局が作成しました。
---